資料3

別冊：その他主な事業　《基本戦略１～基本戦略２》

【基本戦略１　魅力ある観光素材の磨き上げ】

	掲載頁
主要施策　①ユニークで多彩な観光資源の活用	
城下町 AR・VR 体験活用事業	3
AR・VR 推進事業（田和山遺跡）	3
文化財デジタルアーカイブ構築事業	4
SNS 等による情報発信推進事業（文化芸術関連）	4
「怪談のふるさと松江」事業	5
島根半島等地域魅力発信事業	5
松江境港隠岐観光振興促進事業	6
郷土行事等振興事業	6
朗読のしらべ開催事業	7
主要施策　②城下町のまちあるきの推進	
松江歴史館展示企画事業	7
主要施策　③夜のまち・朝のまちの魅力向上	
嫁ヶ島活用事業	8
夏祭り協賛事業補助金	8
主要施策　④サステナブルツーリズムの創造	
海洋アクティビティの推進	9
ジオパーク推進事業	9
まつえ循環プロジェクト（まつえファーマーズマーケット）	10
海のまちサマーフェスティバル開催事業	10
わがまち自慢発掘プロジェクト事業	11
佐太神社門前市の開催	11
主要施策　⑤食と特産品の磨き上げ・高付加価値化	
地域ブランド産地育成事業	12
松江大根島牡丹振興対策事業	12
アワビ陸上養殖推進事業	13

【基本戦略２　快適に過ごせる環境づくりと利便性向上】

	掲載頁
主要施策　②快適に滞在できる環境づくり	
松江国際観光案内所運営事業	13
観光バリアフリー推進事業	14

別冊：その他主な事業　《基本戦略２～基本戦略４》

	掲載頁
主要施策　④観光を担うひとづくりとおもてなしの向上	
「夢☆未来」ふるさと・キャリア教育推進事業	14
松江の文化力体験推進事業	15
スピーチコンテスト事業	15
子ども塾スーパーへるんさん講座事業	16
作品普及事業（小泉八雲をよむ）	16
「観光・ビジネス」エリア学習（皆美が丘女子高魅力化事業）	17
観光の出前講座	17
ボランティアガイド事業	18
郷土芸能継承発展事業	18
地域に根づく伝統文化継承事業	19
茶の湯文化振興事業（松江藩ちゃのゆの学校）	19

【基本戦略３　松江の魅力発信と顧客の創造】

	掲載頁
主要施策　②インバウンド-松江への周遊促進	
広域観光周遊ルート整備促進事業	20
主要施策　③ＭＩＣＥの誘致	
大会団体受入事業	20
主要施策　④スポーツ・エンターテインメントの活性化	
観光客受入事業（フィルムコミッション）	21
主要施策　⑤オフシーズン対策	
インバウンド観光推進事業（冬季対策）	21
主要施策　⑥ひと・企業とのつながりづくり	
テレワーク・デイズＭＡＴＳＵＥ事業	22

【基本戦略４　観光地松江の土台づくり】

	掲載頁
主要施策　①観光推進組織づくり	
観光協会運営補助金	22
主要施策　③観光産業の担い手づくり	
ＭＡＴＳＵＥ起業エコシステム	23
商業活性化支援事業	23
主要施策　④国内・海外からのアクセス向上	
インバウンド観光推進事業（国際定期便誘致対策）	24

〈主要施策〉①ユニークで多彩な観光資源の活用

事業名	城下町 AR･VR 体験活用事業

目 的	目 標
国宝松江城を中心とした文化財の魅力を国内外の観光客に紹介し、体験型観光の満足度を向上させ、滞在時間の増加及び周辺観光地への周遊促進を図るとともに、さらなる観光誘客につなげる。	AR（拡張現実）・VR（仮想現実）技術を活用したスマートフォンアプリを提供して、国宝松江城の魅力や特徴等を視覚的にわかりやすく表現し、多言語に対応した解説が可能な体験環境を整備する。 松江城の魅力を城下町 AR・VR 体験を通して広く情報発信する。

事業概要

以下の CG コンテンツを紹介する多言語対応アプリケーションを提供するための保守・管理業務。
・松江城天守の構造的・歴史的解説（特徴的な柱の構造を AR で表現）
・松江城天守「天狗の間」から見た城下の街並み再現（パノラマ映像を VR で表現）
・失われた松江城大手門の復元（VR で表現）
AR で表現した「手乗り松江城」が体験できる「城下町松江 AR 解説カード」を周辺施設で配布。
アプリ以上に臨場感のある体験が可能な「VR スコープ」を松江観光協会や周辺観光施設にて販売委託。
観光プロモーションのコンテンツとして、城下町 AR・VR 体験を活用する。

R6 当初予算額	1,045 千円	担当課	観光振興課

基本戦略１　魅力ある観光素材の磨き上げ

〈主要施策〉①ユニークで多彩な観光資源の活用

事業名	AR･VR 推進事業（田和山遺跡）

目 的	目 標
全国でも希少な弥生時代の遺跡である田和山遺跡の歴史的価値を後世に伝えていくため、誰もに親しんでもらえる憩いと学習の場にしていく。	AR・VR 技術を用いて、田和山遺跡の持つ本来の価値や魅力を伝える。

事業概要

田和山遺跡史跡公園の展示・学習機能の強化として、以下を実施予定。
・田和山史跡公園山頂部から見える弥生時代の風景をパノラマで復元、現地展示する。
・既存の復元竪穴建物をＡＲ復元に変更し、外部と内部構造、弥生時代の暮らしぶりについて展示する。
・環濠内から出土した特徴的な出土品をデジタル制作し、出土現地点でＡＲ展示する。
・既設ガイダンス施設や公園外で、ＶＲによるガイダンス映像を展示する。
・田和山・神後田遺跡の中間地点に位置する市営公園において、田和山遺跡、神後田遺跡遺跡を含めた弥生時代の景観をパノラマ復元し、現地展示する。

R6 当初予算額	3,613 千円	担当課	埋蔵文化財調査課

〈主要施策〉①ユニークで多彩な観光資源の活用

事業名	文化財デジタルアーカイブ構築事業

目 的	目 標
松江市に残る豊富な文化財の情報に接する機会を広げて、文化財情報へのアクセスを容易にすることで、文化財への関心や理解を深めていく。	文化財情報のデジタル化を推進する。 デジタル化した文化財情報の集約（一元化）を図る。

事業概要

松江市に所在する豊富な文化財の情報をデータ化（デジタル化）するとともに、松江市の博物館、資料館、文化財所管部局で共通の文化財データベースシステムにデータを登録することで、文化財情報を一元化して松江市版デジタルアーカイブを構築する。
（松江歴史館で導入・運用済みの収蔵品データベースシステムを他の施設・部局でも採用）

【全体計画】
毎年度１箇所ずつデータ化してデータベースにデータ登録し、準備が整い次第公開する。

R6 当初予算額	1,755 千円	担当課	松江城・史料調査課

基本戦略１　魅力ある観光素材の磨き上げ

〈主要施策〉①ユニークで多彩な観光資源の活用

事業名	SNS 等による情報発信推進事業（文化芸術関連）

目 的	目 標
本市の多種多様な伝統文化芸術を広く発信することで「知る」機会の充実を図る。	松江市の文化に関する情報を、SNS 等により年間を通じて効果的に発信する。

事業概要

大小さまざまな伝統行事などを紹介する動画や記事を、Facebook や Twitter などの SNS コンテンツにより国内外に発信する。

R6 当初予算額	2,452 千円	担当課	文化振興課

〈主要施策〉①ユニークで多彩な観光資源の活用

事業名	「怪談のふるさと松江」事業

目 的	目 標
「怪談」という新しいテーマによる観光素材を利用して効果的に情報発信することで、新たな観光客層からの観光誘客を推進する。	「怪談のふるさと松江」を県内外に周知し、イメージの定着を図る。

事業概要

「松江怪喜宴」（①松江怪談談義と②酒林堂八雲）を開催する。
①松江怪談談義　※平成 25 年度開始
　小泉凡氏と松江観光大使である木原浩勝氏（怪異蒐集家）による怪談をテーマにしたトークイベント
②酒林堂八雲　※平成 26 年度開始
　松江観光大使である茶風林氏（声優）企画・演出による声優による怪談朗読会

主催：松江怪喜宴実行委員会（事務局：市）

R6 当初予算額	2,200 千円	担当課	観光振興課

基本戦略１　魅力ある観光素材の磨き上げ

〈主要施策〉①ユニークで多彩な観光資源の活用

事業名	島根半島等地域魅力発信事業

目 的	目 標
島根町・美保関町など半島部の観光資源を生かし、観光誘客を図る。	島根半島東部地域（美保関町・島根町）の入込客数を増やす。

事業概要

島根町・美保関町など半島部の観光資源を生かした観光誘客を図るために、行政、地元の関係団体で組織する大山隠岐国立公園満喫プロジェクト島根半島東部協議会の取組み（ソフト事業）に対し補助金を交付する。
また、例年多くの参加者で賑わう「えびす・だいこく 100 ㎞マラソン」に対し補助金を交付する。

R6 当初予算額	2,000 千円	担当課	観光振興課

〈主要施策〉①ユニークで多彩な観光資源の活用

事業名	松江境港隠岐観光振興促進事業

目 的	目 標
松江・境港・隠岐を一つの圏域ととらえ、一体となって観光誘客を図る。	境港市及び隠岐４町村との連携強化及び松江市への誘客数の増加を図る。

事業概要

松江市、境港市、隠岐の島町、海士町、西ノ島町、知夫村の６市町村で松江境港隠岐観光振興協議会を組織し、連携したプロモーションを実施する。

※松江境港隠岐観光振興協議会へ負担金を交付

R6 当初予算額	397 千円	担当課	観光振興課

基本戦略１　魅力ある観光素材の磨き上げ

〈主要施策〉①ユニークで多彩な観光資源の活用

事業名	郷土行事等振興事業

目 的	目 標
長きにわたって市民に親しまれている伝統行事、伝統文化を保存継承していく。	松江祭鼡行列・宵宮と菊花展の開催により、松江が誇る伝統行事、伝統文化による地域の活性化を図る。

事業概要

・松江祭鼡行列・宵宮開催…10 月開催
・鼡まつり開催補助
・鼡の修繕補助
・菊花展…10 月中旬～11 月初旬に文部科学大臣賞を最高位に松江城馬溜広場で開催

R6 当初予算額	13,454 千円	担当課	文化振興課

〈主要施策〉①ユニークで多彩な観光資源の活用

事業名	朗読のしらべ開催事業

目 的	目 標
朗読イベントを通じて、市民や県内外の来場者に、小泉八雲作品に接する機会をつくる。	松江の特色を生かしたイベント開催により、県内外からの集客を図る。

事業概要

「小泉八雲朗読のしらべ」
松江市出身の俳優/佐野史郎氏とミュージシャン/山本恭司氏による、朗読と音楽を融合したイベント。（2007 年度より開催）

主催：小泉八雲朗読のしらべ実行委員会

R6 当初予算額	1,069 千円	担当課	文化振興課

基本戦略１　魅力ある観光素材の磨き上げ

〈主要施策〉②城下町のまちあるきの推進

事業名	松江歴史館展示企画事業

目 的	目 標
松江の歴史・文化に関わる展覧会を開催し、松江の新たな魅力を発信することで、観光客等に松江の歴史・文化を知ってもらい、松江への関心を高める。	調査研究成果を生かした魅力ある展覧会を開催し、観覧者数の増加を図る。

事業概要

松江に深く関わりのあるテーマを題材とした展覧会を年４回開催する。このうち、３回は県外の普段見られない資料や地元の資料を中心に展示する。また、１回は館蔵品展を開催する。

R6 当初予算額	18,386 千円	担当課	松江歴史館

〈主要施策〉③夜のまち･朝のまちの魅力向上

事業名	嫁ケ島活用事業

目 的	目 標
嫁ヶ島を活用し、日中のみでなく夜間も楽しめるイベントを行うことで、松江市内での滞在時間を延長させ、宿泊客数の増加に寄与する。	嫁ヶ島を活用した観光振興事業を実施するほか、夜の観光の魅力づくりの一環として水の都・松江らしい景観を演出するために嫁ヶ島をライトアップする。

事業概要

・嫁ヶ島を活用した観光振興事業に対する補助
　歩いて渡る嫁ヶ島（8 月）、万灯会（9 月）、仲秋の嫁ヶ島（10 月）
・嫁ヶ島ライトアップ実施
　ライトアップ実施時期：4～11 月

R6 当初予算額	3,000 千円	担当課	観光振興課

基本戦略１　魅力ある観光素材の磨き上げ

〈主要施策〉③夜のまち･朝のまちの魅力向上

事業名	夏祭り協賛事業補助金

目 的	目 標
古くから町民の祭りとして定着している宍道れんげ祭（7/26～28 開催）の中日に『湖上花火大会』を開催する。	宍道湖畔で花火大会を開催することで、町内外からの観覧者を誘客し「れんげ祭」を盛り上げる。

事業概要

宍道れんげ祭は夏の風物詩として古くから町民に親しまれる歴史あるお祭りであり、最終日に催行される氷川神社神輿のお練りは迫力満点の見どころとなっている。

主催：宍道れんげ祭実行委員会
（松江市・松江観光協会宍道町支部・まつえ南商工会宍道支部・宍道町部自治会ほか）
※松江市郷土行事等振興事業補助金

R6 当初予算額	2,335 千円	担当課	宍道支所地域振興課

〈主要施策〉④サステナブルツーリズムの創造

事業名	海洋アクティビティの推進

目 的	目 標
美しい海を守り、年間を通して海を楽しむ活動者を増やす。	ダイビング、サップ、サーフィン等の海洋アクティビティの振興と、冬季を含むオールシーズンで海を安全に楽しむための教育を図るとともに、海洋ごみについての啓発活動を実施する。

事業概要

島根町特有の青く透きとおった遠浅の海や砂浜、岩礁などを楽しめる海洋アクティビティについて、事業者等と連携し情報発信することで来客者を増やす。
来客者には海の安全教育とビーチクリーン活動への参加を促すなど、環境保全の実施者となるべく、意識の醸成を図る。

R6 当初予算額	0 千円	担当課	島根支所地域振興課

基本戦略１　魅力ある観光素材の磨き上げ

〈主要施策〉④サステナブルツーリズムの創造

事業名	ジオパーク推進事業

目 的	目 標
ジオパークの取組を通じて、大地の成り立ちと生態系、歴史文化を学び、見つめ直すことで、ふるさとへの誇りと愛着を高める。	地球の貴重な遺産をまもり、次世代に引き継ぐ。 持続可能な地域づくりのために挑戦する人材を育てる。 多くの来訪客にジオ・エコ・ヒトを伝えることで、地域振興や観光振興につなげる。

事業概要

本ジオパークは、ふるさとへの誇りと愛着を高め、人材育成を促進するため、保全・保護や教育などの活動に取り組むとともに、観光や産業などの地域振興につなげる活動に取り組んでいる。
神話の地ならではの「出雲国風土記の自然と歴史に出合う大地」をテーマに、新たに策定した推進行動計画（令和４年度から４年間の計画期間）にもとづき官民挙げた取組を推進していく。

R6 当初予算額	10,935 千円	担当課	文化振興課ジオパーク推進室

※KPI 設定あり

〈主要施策〉④サステナブルツーリズムの創造

事業名	まつえ循環プロジェクト（まつえファーマーズマーケット）

目 的	目 標
資源循環の魅力や重要性を世界に向けて発信し、環境にやさしい暮らし・社会への転換を目指すとともに、宍道湖・中海、日本海や緑豊かな山々など水と緑に象徴される松江市の豊かな自然環境を後世に引き継ぎ、松江市環境基本計画に掲げる「世界に誇る環境主都まつえ」を実現する。	まつえ環境クリエイティブディレクターである新羅慎二氏監修のもと、６つのテーマを柱に資源循環の大切さ、素晴らしさ、楽しさ、魅力を体感、実践できる場を提供・発信し取組の輪を拡大していく。

事業概要

＜6 つの取組＞
①農的暮らしを通した松江市の PR　②古民家を再生したホステル　③コンポストの促進
④古着リユース　⑤シジミの貝殻の資源化
⑥環境をテーマにしたイベント（まつえファーマーズマーケット）

R6 当初予算額	2,201 千円	担当課	環境エネルギー課

基本戦略１　魅力ある観光素材の磨き上げ

〈主要施策〉④サステナブルツーリズムの創造

事業名	海のまちサマーフェスティバル開催事業

目 的	目 標
海辺のイベント実施することで、参加者が環境保護の主体となるきっかけをつくるとともに、交流人口の増加と観光関連産業への波及効果を高めることで、地域の活性化を図る。	海の美しさを体感しつつ、漂着ごみ、海中ごみの実態や課題を知ることができるイベントとする。

事業概要

「海」をテーマにした体験・参加型の内容で、海水浴シーズンのイベントとして定着している。澄んだ海の美しさを強く発信し、参加者には美しく豊かな島根町の海に触れると同時に、漂着ごみ・海中ごみの実態を知るメニューを提供することで、個々が環境保護の主体となる意識の醸成を図る場となることを目指す。

主催：海のまちサマーフェスティバル実行委員会
　　（島根町内の観光、農水商工団体やグループで構成）

R6 当初予算額	2,300 千円	担当課	島根支所地域振興課

〈主要施策〉④サステナブルツーリズムの創造

事業名	わがまち自慢発掘プロジェクト事業

目 的	目 標
地域住民の地元への愛着心を深め、市民・観光客が歴史・文化的な資源や風情を理解しながら、まち歩きを楽しめる魅力的なまちづくりの推進を図る。	「まち歩きマップ」の活用や「歴史のまち歩き」等のイベントを通して各地区の魅力を発信するとともに、魅力的なまちづくりにつながる仕組みを構築する。

事業概要

市内 29 地区の「まち歩きマップ」を活用し、地元ガイドによる「歴史のまち歩き」を開催することで、地域の歴史や伝統行事、地場産業、生活の息吹を感じる小さな観光を推進する。

R6 当初予算額	1,130 千円	担当課	文化財課

※KPI 設定あり

基本戦略１　魅力ある観光素材の磨き上げ

〈主要施策〉④サステナブルツーリズムの創造

事業名	佐太神社門前市の開催

目 的	目 標
地域の歴史文化を物語る佐太神社周辺を貴重な観光資源ととらえ、佐太神社門前に賑わいを創出するために門前市を開催する。	佐太神社周辺の歴史を紹介するパンフレットを作成し、門前市のブランディングと定着を図るとともに、プレイヤーの育成及び持続可能な運営体制を構築する。

事業概要

佐太神社の神事等にあわせて門前市を開催する。将来的には、月１回程度の開催できるように運営体制を構築する。

主催：佐太神社門前市実行委員会
※松江市まちづくり活動応援補助金

R6 当初予算額	780 千円	担当課	鹿島支所地域振興課

〈主要施策〉⑤食と特産品の磨き上げ･高付加価値化

事業名	地域ブランド産地育成事業

目 的	目 標
松江市産そばのブランド化や高付加価値化を支援し、安定的な農業経営を実現する。	松江産農産物のそばの生産拡大に取り組む。

事業概要
目標達成のため、そばの刈り取り作業に係る経費の一部を補助する。

R6 当初予算額	5,600 千円	担当課	農政課

基本戦略１　魅力ある観光素材の磨き上げ

〈主要施策〉⑤食と特産品の磨き上げ･高付加価値化

事業名	松江大根島牡丹振興対策事業

目 的	目 標
松江大根島牡丹の産地維持・振興を図る。	販路拡大による農家所得の向上を図る。

事業概要
松江大根島牡丹の生産振興を図るため、以下の事業を実施する。 ・国内外の販路拡大に向けた取組への支援 ・土壌病害虫対策として、消毒剤の購入に対する支援 ・松江市内における牡丹の栽培面積拡大に対する支援

R6 当初予算額	2,982 千円	担当課	農政課

〈主要施策〉⑤食と特産品の磨き上げ･高付加価値化

事業名	アワビ陸上養殖推進事業

目 的	目 標
陸上養殖アワビを地域の宿泊・飲食事業者へ安定供給することで、地産地消を推進するとともに、「まつえアワビ（仮称）」を地域ブランドとして確立し、持続的な経済効果を生み出す。	陸上養殖アワビを生産し、安定供給するための体制を構築する。
事業概要	
・「アワビ種苗生産及び陸上養殖の実用化に向けた技術交流に関する覚書」に基づき、事業構想中 ・「産学官」連携により、養殖技術の特許申請中	

R6 当初予算額	68,157 千円	担当課	水産振興課

〈主要施策〉②快適に滞在できる環境づくり

事業名	松江国際観光案内所運営事業

目 的	目 標
松江国際観光案内所において、観光客への情報提供や各種案内を行い、国内外の観光客が安心して過ごせる環境を整える。	年間外国人宿泊客延べ数 15 万人を目指す。
事業概要	
松江国際観光案内所の管理運営を(一社)松江観光協会に委託し、国内外の観光客への情報提供、案内を行う。 日本政府観光局（JNTO）が運用する外国人観光案内所の認定制度により、常時英語での対応が可能な「カテゴリー２」に認定されている。	

R6 当初予算額	21,784 千円	担当課	観光振興課

〈主要施策〉②快適に滞在できる環境づくり

事業名	観光バリアフリー推進事業

目 的	目 標
松江を訪れるすべての観光客が快適に過ごせる環境を整える。	松江バリアフリーセンターの活動を支援し、問合せ件数や研修開催回数の増加を図る。
事業概要	
松江バリアフリーツアーセンターを運営し、観光バリアフリーを推進する NPO 法人プロジェクトゆうあいに対して補助金を交付する。	

R6 当初予算額	800 千円	担当課	観光振興課

※KPI 設定あり

〈主要施策〉④観光を担うひとづくりとおもてなしの向上

事業名	「夢☆未来」ふるさと・キャリア教育推進事業

目 的	目 標
ふるさとを愛し、主体的に自己の将来を考える子どもを育成する。	松江城などの地域資源を活用したふるさと松江に愛着と誇りを持つ教育を推進する。
事業概要	
ふるさと教育の充実を図るため、国宝松江城を小・義務教育学校の 6 年生の共通教材とした学習「松江城授業」を実施する。	

R6 当初予算額	4,673 千円	担当課	学校教育課

〈主要施策〉④観光を担うひとづくりとおもてなしの向上

事業名	松江の文化力体験推進事業

目 的	目 標
「松江の文化力」を再認識し、未来を担う子どもたちはもとより、世代を超えて誰もが心豊かになれるまちを実現する。	松江の文化力への関心を高めるべく、体験の場（イベント等）を提供する。

事業概要

子どもとその保護者が松江の文化力を知り、体験する機会を創出する。
・伝統文化や文化芸術の講座、体験教室の開催
・伝統文化や文化芸術を体験できるイベントの開催

R6 当初予算額	4,263 千円	担当課	文化振興課

基本戦略２　快適に過ごせる環境づくりと利便性向上

〈主要施策〉④観光を担うひとづくりとおもてなしの向上

事業名	スピーチコンテスト事業

目 的	目 標
小泉八雲の作品を英語で暗唱するコンテストを通じて、青少年の英語の表現力向上とともに、国際理解と親善に貢献する。	小泉八雲作品を普及させる。 青少年の英語表現力の向上を図る。 国際理解を醸成する。

事業概要

「へるんをたたえる青少年スピーチコンテスト」
・小泉八雲の命日である９月 26 日前後に開催
・各表彰（市長賞、教育委員会教育長賞、八雲会長賞など）
・コンテストに駐日アイルランド大使を招待し、松江と小泉八雲が２歳から 13 歳まで過ごした過ごしたアイルランドとの交流の機会にもなっている。

R6 当初予算額	1,117 千円	担当課	文化振興課

〈主要施策〉④観光を担うひとづくりとおもてなしの向上

事業名	子ども塾スーパーへるんさん講座事業

目 的	目 標
小泉八雲の顕彰を図るとともに、八雲の感性を通じて松江や日本文化を再発見する。	子どもたちの豊かな心を育てるとともに、国際社会への理解を深める。

事業概要

小泉八雲をキーワードに、松江や日本の文化に親しむ。
ヘルンが最も大切にしていた「五感（見る、聞く、触る、味わう、嗅ぐ）」を磨く。
・対象　松江市内の小学校在籍の４年生から６年生のうち１学年
・内容　講義、運動・ゲーム、まち歩き・見学、まとめ
・参考　受講校：H29 内中原小
H30･R1 中央小
R2 古江小、来待小、揖屋小、竹矢小
R3～R5 古江小

R6 当初予算額	296 千円	担当課	文化振興課

基本戦略２　快適に過ごせる環境づくりと利便性向上

〈主要施策〉④観光を担うひとづくりとおもてなしの向上

事業名	作品普及事業（小泉八雲をよむ）

目 的	目 標
小泉八雲作品の読書を通じて、豊かな心を育むとともに、国際社会への理解を深める。	小泉八雲作品を対象とする感想文・詩の募集を行うことで、作品の普及並びに国際社会への理解を深める。

事業概要

「小泉八雲をよむ」感想文・詩の募集、優秀作品の表彰。
・感想文部門（小学生、中学生、高校生、一般）
・詩部門

R6 当初予算額	292 千円	担当課	文化振興課

〈主要施策〉④観光を担うひとづくりとおもてなしの向上

事業名	「観光・ビジネス」エリア学習（皆美が丘女子高魅力化事業）

目 的	目 標
「より広く より高く」の校訓のもと、 〇地域を学び地域を愛し地域社会に活力を与えその発展を担う女性 〇グローバルな感性と高い志を備えた女性 〇生涯にわたって主体的に生きる女性 の育成を目指す。	中国四国地方唯一の公立女子高として他校との差別化を図り、より一層特色を明確にして魅力を高め、高等学校に進学する受験生やその保護者に選ばれる学校を目指す。
事業概要	
普通科キャリアデザインコース４エリアのうち、「観光・ビジネス」エリアにおける観光に関する学習の実施継続。 観光を学ぶとともに、故郷の良いところを発見し、ホスピタリティ精神を身につけ、自尊意識と他者への思いやりの心を育成する。	

R6 当初予算額	6,909 千円	担当課	皆美が丘女子高等学校

基本戦略２　快適に過ごせる環境づくりと利便性向上

〈主要施策〉④観光を担うひとづくりとおもてなしの向上

事業名	観光の出前講座

目 的	目 標
観光客の満足度を向上しリピーターや松江ファンを増やすとともに、「住んでよし、訪れてよし」の観光地を目指す。	市民一人ひとりがホスピタリティを持って観光客を迎える機運の醸成を図り、まち全体のおもてなしの心を育む。
事業概要	
市民への出前講座などを通じて、市民が松江の魅力を知る機会を提供するとともに、行政や観光事業者だけでなく市民を含めた地域が一体となって観光振興に取り組むことの重要性等をわかりやすく周知する。	

R6 当初予算額	0 千円	担当課	観光振興課

※KPI 設定あり

〈主要施策〉④観光を担うひとづくりとおもてなしの向上

事業名	ボランティアガイド事業

目 的	目 標
松江を訪れる国内外の観光客の満足度向上	年間依頼ガイド受入人数 11,500 人を目指す。

事業概要

松江市観光ガイド活動推進協議会を組織し、「松江ボランティアガイドの会」「松江グッドウィルガイド連絡会」の活動を支援することで、観光客へのおもてなしの充実を図る。
・松江ボランティアガイドの会　：日曜常駐ガイド（無料）、依頼ガイド（有料）
・松江グッドウィルガイド連絡会：日曜常駐ガイド（無料）、依頼ガイド（有料）

R6 当初予算額	175 千円	担当課	観光振興課

※KPI 設定あり

基本戦略２　快適に過ごせる環境づくりと利便性向上

〈主要施策〉④観光を担うひとづくりとおもてなしの向上

事業名	郷土芸能継承発展事業

目 的	目 標
松江市の貴重な伝統芸能文化の継承及び発展を促す。	地域伝統芸能祭の開催や保存団体等への支援により、伝統芸能文化継承を促す。

事業概要

松江市の伝統行事の保護育成を目的に組織された松江市伝統芸能文化保護育成協議会（23 団体）に対して、伝統芸能等の啓発、発信に係る取組や後継者の確保、育成に繋がる事業へ支援する。
令和 7 年 3 月に松江伝統芸能祭を開催する。（2 年毎）

R6 当初予算額	1,069 千円	担当課	文化振興課

〈主要施策〉④観光を担うひとづくりとおもてなしの向上

事業名	地域に根づく伝統文化継承事業

目 的	目 標
「松江の文化力」を再認識し、未来を担う子どもたちはもとより、世代を超えて誰もが心豊かになれるまちを実現する。	郷土で引き継がれている伝統行事等への支援を通じて、保存・継承を促すとともに、松江の文化力への関心を高める。

事業概要

地域の伝統行事等の保存・継承を目的とした事業に対して支援を行う。

R6 当初予算額	500 千円	担当課	文化振興課

基本戦略２　快適に過ごせる環境づくりと利便性向上

〈主要施策〉④観光を担うひとづくりとおもてなしの向上

事業名	茶の湯文化振興事業（松江藩ちゃのゆの学校）

目 的	目 標
「松江市の文化力を生かしたまちづくり条例」「松江市茶の湯条例」に基づき、茶の湯を通じた文化と産業の振興を図るとともに、将来へ発展的に継承し「茶の湯のまち・松江」の実現を図る。	市民の茶の湯文化に触れる機会の拡充により、おもてなしの心を育む。

事業概要

「松江藩ちゃのゆの学校」
主に茶道未経験者向けに「抹茶・お菓子のいただき方」「お点前のいろは」を教える出前講座。
茶の湯文化を体験し、松江の茶の湯文化の歴史や意義を理解してもらい、茶道各流派の後継者育成のきっかけづくりとするとともに、市民のおもてなしの心を育む。

R6 当初予算額	84 千円	担当課	文化振興課

〈主要施策〉②インバウンド―松江への周遊促進

事業名	広域観光周遊ルート整備促進事業

目 的	目 標
広島を中心に多くの外国人観光客が訪れる山陽方面と本市を縦軸で結ぶ周遊ルートを確立し、本市への外国人観光客の誘客につなげる。	官民が一体となって「広島－松江間高速バス外国人割引事業」利用者の増を目指す。
事業概要	
多くの外国人観光客が訪れる広島からの誘客を図るため、外国人観光客を対象に、広島－松江間高速バス料金を関係団体が負担し合い、運賃割引（片道 1,000 円）を実現する。	

R6 当初予算額	4,049 千円	担当課	国際観光課

※KPI 設定あり

〈主要施策〉③MICE の誘致

事業名	大会団体受入事業

目 的	目 標
松江市で開催されるコンベンションを誘致し、地域経済の活性化を図る。	大会主催者に対して歓迎用看板及び郷土芸能を提供し、誘致件数の増加を図る。
事業概要	
松江市で開催されるコンベンション誘致を進めるため、大会主催者に対して歓迎用看板及び郷土芸能を提供する。 委託開始：平成 17 年度～ 委託先：(一財) くにびきメッセ 委託目的：コンベンション主催者の利便性確保と事業の効率化を図る	

R6 当初予算額	1,343 千円	担当課	観光振興課

〈主要施策〉④スポーツ･エンターテインメントの活性化

事業名	観光客受入事業（フィルムコミッション）

目 的	目 標
映画やテレビ番組のロケ誘致による情報発信を通して誘客を図る。	市内のロケ誘致件数を増加させ、松江市の認知度を向上させる。

事業概要
松江市のイメージアップに繋がる映像や画像等を露出し、ロケ地巡り等の観光客の誘客を図るため、松江市近郊で行う映画・ドラマ等の撮影先や雑誌の取材先紹介及び同行してのサポートを行う。 ※松江フィルムコミッション協議会へ負担金を交付

R6 当初予算額	250 千円	担当課	観光振興課

基本戦略３　松江の魅力発信と顧客の創造

〈主要施策〉⑤オフシーズン対策

事業名	インバウンド観光推進事業（冬季対策）

目 的	目 標
本市の閑散期である冬期に外国人観光客の誘客を強化する。	旧正月（春節）を迎える冬季が大型連休となる東アジア圏（台湾、中国、香港、韓国）をターゲットとし、誘客を図ることでオフシーズン（冬季）対策を進める。

事業概要
冬季の旅行商品の造成が行われる夏季に、SNS を活用した本市の情報発信を強化する。 現地における旅行会社へのセールスやプロモーションを実施する。

R6 当初予算額	1,073 千円	担当課	国際観光課

※KPI 設定あり

〈主要施策〉⑥ひと・企業とのつながりづくり

事業名	テレワーク・デイズ MATSUE 事業

目 的	目 標
地域とのコミュニケーションを通じて関係人口を増やす「松江式ワーケーション」を、都市部の企業に訴求し、将来の移住・定住につなげる。	松江式ワーケーション参加人数：30 人 （令和 11 年度） 松江式ワーケーション参加企業数： 124 社 （令和元年度～令和 11 年度累計）
事業概要	
快適なテレワーク環境や地域交流、ヘルスケアを取り入れた「松江式ワーケーション」の利用拡大を図ると共に、松江固有の魅力を体験していただく。	

R6 当初予算額	4,575 千円	担当課	定住企業立地推進課

〈主要施策〉①観光推進組織づくり

事業名	観光協会運営補助金

目 的	目 標
本市の観光振興を図るため、国宝松江城など、地域の観光資源と特色を最大限に生かした観光事業を実施し、本市と連携しての事業推進を行う。	年間宿泊客数 250 万人、観光入込客数 1,100 万人を目指す。
事業概要	
本市の観光振興を目的とする（一社）松江観光協会に対し、事業及び人件費の補助を行う。 ホームページ、SNS による情報発信や、旅行会社への商品造成の働きかけ、県外イベントへの出展などのプロモーションを強化する。 様々な施策を観光協会と連携して実施し、観光消費額の拡大、観光入込客数 1,100 万人、宿泊客数 250 万人の実現を目指していく。	

R6 当初予算額	140,125 千円	担当課	観光振興課

〈主要施策〉③観光産業の担い手づくり

事業名	MATSUE 起業エコシステム(*)

目　的	目　標
起業や新ビジネスの創出環境や魅力的な就業環境を整え、雇用や新産業を生み出し、地域経済の好循環、若い世代の定住や UI ターンにつなげ、地方創生を実現する。	起業や新ビジネス創出を志す者の挑戦を、地域の産学官金がノウハウを提供しあいながら実現まで支援する環境「MATSUE 起業エコシステム(*)」を形成する。 (*)エコシステム：起業や新ビジネスの連続的な創出と循環を、産学官金連携で支援する仕組み

事業概要

①コミュニティ運営
・チャレンジャーや支援機関が出会いと学びを得るため、イベント、交流会、勉強会等の企画運営、他の創業支援施設との連携を行う。
②事業化支援
・専門家・専門職種・先輩起業家・支援者等の協力を得つつ、事業アイデアを形にするワークショップなど事業化支援プログラムを提供する。
③資金調達環境整備
・地域ファンドだけでなく、仮説検証時期を支える資金や新しい直接金融のあり方などの複数のバリエーションを想定し、資金調達環境の整備に向けた検討を加速させる。
④アントレプレナーシップ教育
・県内の学生の挑戦を支援し、地域に対するプロモーションを併せて行うことで、「チャレンジャーを生み出すカルチャーの醸成」を図る。
⑤プロモーション
・学生、地元企業等へ向けた市内向けプロモーション、市外の起業家、企業、ベンチャーキャピタル等に向けた市外向けプロモーションを展開する。

R6 当初予算額	20,000 千円	担当課	新産業創造課

※KPI 設定あり

基本戦略４　観光地松江の土台づくり

〈主要施策〉③観光産業の担い手づくり

事業名	商業活性化支援事業

目　的	目　標
人口減少やネット通販の発達など地元商業者にとって厳しい商業環境であるが、意欲ある商業者に対し支援することで、商業機能の維持・拡大を図る。	地域において工夫した商業の新たな仕組みづくりや地域商業の活性化、商業機能の維持・向上などの積極的な取り組みを支援することによって地域経済の活性化と買物不便地域の解消を図る。

事業概要

・チャレンジショップ事業
　松江市中心市街地活性化基本計画（以下、基本計画）で設定された区域内や商工会管内の一部地域の空店舗に出店する際の家賃等への補助
・買い物支援事業
　買物不便地域解消につながる取組への補助

R6 当初予算額	22,000 千円	担当課	商工企画課

※KPI 設定あり

〈主要施策〉④国内・海外からのアクセス向上

事業名	インバウンド観光推進事業（国際定期便誘致対策）

目 的	目 標
本市の外国人宿泊客数を増やし、観光消費額の増加を目指す。	本市における外国人観光客の大幅増と地域経済の発展のため、出雲空港への国際定期便の就航を推進する。
事業概要	
島根県が中心となって出雲空港への国際定期便の誘致に取り組んでいる。 本市は出雲市とともに国際定期便が就航した際の支援策を検討する。	

R6 当初予算額	0 千円	担当課	国際観光課